

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 29 年 12 月 27 日

計画の名称	栗東市における良好な水環境の形成、市街地の浸水対策		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)	交付対象	滋賀県栗東市
計画の目標			

総合的な下水道整備と浸水対策の実施を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。
下水道施設の適正な維持管理と計画的な施設更新を行う。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・下水道処理人口普及率を98.0%（H23）から99.0%（H27）に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	備考
98.0%	98.7%	99.0%	

①下水道処理人口普及率
下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）：65,000人

全体事業費	合計 (A+B+C)	1,648百万円	A	1,355百万円	B	百万円	C	293百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	17.8%
-------	---------------	----------	---	----------	---	-----	---	--------	---------------------------	-------

事後評価（中間評価）

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
栗東市上下水道事業審議会にて、事後評価を実施	平成29年12月1日
	公表の方法
	栗東市ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 下水道事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
1-A1-1	下水道	一般	栗東市	直接	-	汚水	新設	湖南中部処理区関連 汚水管の整備	汚水管 φ200～250mm L=15.1km	栗東市						1,355	
									汚水管 φ150～400mm L=8.8km							846	
合計											1,355						
合計											846						

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
1-C1-1	下水道	一般	栗東市	直接	-	施設整備	湖南中部処理区関連 汚水管の整備(支線)	汚水管 φ150～200 L=640m	栗東市						293	
								汚水管 φ150～200 L=578m							23	
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C1-1	基幹事業(1-A1-1)と接続する汚水管渠(支線)を一体的に整備することで、下水道未整備地区の早期普及促進を図る。	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・幹線および支線の污水管の整備により下水道処理人口普及率が増加傾向にある。

II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道処理人口普及率）	最終目標値	99.00%	目標値と実績値に差が出た要因	市単独事業においても、ほかの整備すべき支線の整備を進め、概ね目標通り整備できた。
		最終実績値	98.80%		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

・污水管を整備することで、生活環境の改善と公共用水域の水質保全、及び公衆衛生の向上が図れた。

3. 特記事項（今後の方針等）

本計画では、予定した計画に対して、下水道整備の継続と民間開発の実施効果により概ね目標通り整備することができた。今後は、人口の動向を考慮しつつ、さらなる污水管の整備を推進し、下水道処理人口普及率の向上に努め、生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図る。

(参考図面) 社会資本総合整備計画

